

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	基本理念について、職員全員がそれぞれの項目を理解できていない為に、ケアに反映されていない。対応、ケアの仕方の振り替えが十分ではない。	①全職員で事業所の基本理念を把握し、それぞれが持つ意味を理解し、毎日の業務の中に反映しながら実践していく。 ②外部から来た人にも事業所の基本理念が分かるように、見える場所に掲示する。	①申し送り時又は、毎日の振り替え時に基本理念を振り返り、理念に基づき介護をしていたか見直し介護者同士でなげかけながら理念について問いかける。 ②外部の方にも自分たち介護者が、このような理念を持って介護にあたってますと伝えられるようにする	12ヶ月
2	36	利用者個々の性格を把握しながら、その人に合った声掛けを行っているが、介護自身のゆとりがない場合、声掛け等が利用者に対しての配慮がない。	①利用者、入所者の気持ちを選択し、介護者の気持ちで誘導せず、一人一人がどうしたいのか自分の気持ちで行動するまで待ち、利用者を尊重するようにする。	①声掛けを行う時はその人が触れたくない、言いたくない、聞きたくない事は聞かない。 ②介護者の気持ちで、利用者を誘導せず本人の意思を尊重するような声掛けをおこなって行く。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。